



日	月	火	水	木	金	土
8月は道路ふれあい月間 毎月第1水曜 中小企業金融公庫出張相談 (13~15時、佐世保商工会議所) 毎月第2金曜 発明相談 (10時~15時30分、市役所10階) 「おさかな奇想天外!」夏休み工作教室 (9月23日までの毎週土、日曜と祝日)					1	2 市立図書館でおたのしみ会を開始 (毎週土曜)
3	4	5	6 中小企業金融公庫出張相談 広島原爆の日	7	8 発明相談	9 長崎原爆の日
10 道の日 食虫植物展示会 ~24日	11 市垂熱帯動植物園の夏休み親子工作教室(12日、25日、26日も)	12	13 西海パールシーリゾートで九十九島ファミリー夏まつり ~14日	14	15 全国戦没者追悼式 精霊流し	16 動物舎舎探検隊 (30日も)
17 トンボのライドウオッチング	18	19	20 市立総合病院の健康教室	21 市立図書館の夏休みおりがみ教室	22	23 海上綱引き大会 ~24日 自然探勝会
24 「動物の生態とからだの仕組み」学習会 えびしフェスタ	25 出前保育「みんなよっといでー!」	26	27	28 市総合防災訓練	29	30 児童文化館の昆虫、植物などの名前調べ鑑定会
31 バラの夏期せん定講習会	9月の主な行事予定 9/5 防災気象講演会、草もの盆栽展示会~7日 9/6 「水を大切に使う日」のイベント 9/7 としょかんこどもまつり、は虫類学習会					

テレホンガイド

救急・火災 医療機関案内 ☎23-8199 火災情報 ☎0180-999-999	エイズ相談 保健所健康づくり課 ☎0120-104-783
女性相談 スピカ ☎24-6180 (水曜と祝日を除く毎日、9時~16時)	8月の健康テレホン 県保険医協会 ☎23-4300 3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます
教育相談 青少年教育センター ☎22-0077 (毎月第2、4木曜の17時30分~20時30分には、夜間相談も受け付けます)	月 夏バテ~夏を元気に乗り切るために 火 大動脈乖離 水 学校における新しい結核対策 木 紫外線による皮膚障害 腫瘍性のも 金 パニック障害 土、日 尿が臭い

2003.8 おわびと訂正 7月号10ページ「思い出の一枚」で「昭和6年ごろには甘石(あまいし)付近に」とあるのは「昭和6年ごろには天石(あまいし)付近に」の誤りでした。広報係からおわびして訂正します。

人のうごき
(7月1日現在)

総人口 240,016人 (-239)
男 112,959人 (-100)
女 127,057人 (-139)
世帯数 93,100世帯 (-171)

6月中のうごき
転入 639 転出 869
出生 179 死亡 188

見て、聞くさせば市政だより

テレビ 毎週土曜日放送(約5分間)
NBC (9時25分) NIB (11時25分)
NCC (11時40分) KTN (17時25分)
ラジオ
NBC 毎週日曜日 9時10分
FM長崎 毎週火曜日 9時05分
FM長崎マイシティマイタウン 毎週土曜日 8時55分
長崎新聞 毎月第2、4水曜日広告欄

こんにちは市長です。



佐世保が連続ドラマの舞台に

NHK朝の連続ドラマ「てるてる家族」の主人公を演じる石原さとみさんが、6月14日来庁されました。かわいらしい16歳のお嬢さんです。このドラマの原作は、なかにし礼さんの小説「てるてる坊主の照子さん」で、9月末から放映されます。舞台設定が大阪と佐世保になっており、佐世保でのロケが行われるのに先だってあいさつにこられたものです。原作はいわゆるホームコメディですが、描かれている一家の情景は、今の家族に失われつつある、ほのぼのとしたきずなを感じさせる小説です。照子という母親が育てた4人の娘のモデルとなったのは、なかにし礼さんの妻の四姉妹で、長女はオリンピック選手の石田治子さん、次女は石田良子(女優のいしだあゆみ)さんです。子育てについて、このドラマはどのように語りかけてくれるのでしょうか。佐世保が舞台ということで、早速東京の娘や孫にも知らせました。皆さまもふるさとを離れたご家族やお知り合いに伝えてみてはいかがでしょうか。

佐世保市長 光武 顕

歴史散歩 れきしさんぽ 457

道路愛護の碑 (山手町)

8月は「道路ふれあい月間」です。この趣旨を先取りするように「道路を愛護しませう」と、旧仮名遣いで書かれた石碑が市道山手5号線の道路わきに建っています。太平洋戦争さなかの昭和17年、地元選出の衆議院議員、川副隆氏がこの道路の舗装工事費を寄付し、その完工を記念して、住民に愛護を呼びかけたのでしよう。



川副代議士は、明治22(1889)年佐賀県伊万里市に生まれ、東京帝国大学政治学科を卒業して三菱商事神戸本部に就職。ついで町田忠治議員の秘書をした後佐世保に来ました。既に父親の綱隆氏は、佐世保で地盤をつくって代議士3期を務めており、その後継者になるための佐世保入りです。

川副隆氏は、代議士のほかに佐世保魚市場社長、商工会議所顧問に就任し、また昭和14年、佐世保商業銀行と佐世保銀行が合併して親和銀行が発足したときの功労者でもあります。氏の祖父は佐賀藩士で、伊万里湾の干拓や治水工事にも功績があった名門として知られていました。

昭和初期のこの一帯は、現在の花園中学校のところに遊郭(ゆうかく)があって、夜な夜なにぎわっていましたが、一步北に外れると寂しい土地で、ようやく増えてきた住宅への道路も石コロ道でした。道路愛護碑が建つ山手5号線も、花園と山手を結ぶ主要道でした。

碑の近くで花屋さんを営む中里スギノさん(78歳)は「東山手線道路工事が始まる昭和30年代まで、ここはまだ石段道でした」と話されました。(筒井隆義)

